

令和6年度事業報告

天神川流域下水道の維持管理及び運営業務を行う指定管理者（令和6年度～令和10年度）として、天神浄化センター（終末処理場）の運転管理を適正かつ効率的に行い、良好で安定的な下水処理の確保を図るとともに、設備機器類等の下水道施設の適切な維持管理を行うことで、持続的な下水道機能の確保に取り組んだ。

また、水質分析及び下水道知識の普及・啓発等の事業を実施するとともに、中期経営計画に基づき継続的な業務改善と効果的・効率的な管理運営の推進並びに一層の経費の縮減に取り組んだ。

令和6年度決算額は、513,926千円であり、主要機器の分解整備工事など予防保全的修繕を着実に実施するとともに、効率的な管理運営により経費の縮減に取り組みを行ったが、資材、薬品の高騰、修繕工事の増加などで、前年度比4.7%の増加となった。

【指定管理受託料】

（単位：千円）

年 度	令和6年度	令和5年度	前年度比
決 算 額	513,926	490,680	1.047

（1）天神川流域下水道の管理運営業務

① 天神浄化センターの運転管理、水質管理等

天神浄化センターの流入汚水に対して、水処理施設、汚泥処理施設等の運転管理を適正かつ効率的に行い、常に良好な状況を保持し下水道機能の確保を図るとともに、年間を通じて良好で安定的な下水処理を実施することができた。脱水汚泥は全量処分委託により堆肥化等として有効活用を図った。

流入汚水量は年間6,937千m³（日量19,007m³）で前年度比0.5%の減少となり、脱水汚泥は年間4,054トで7.4%の減少、使用電力量は4,062千kwhで0.6%の増加であった。

ア 流入汚水量の状況

年間計画流入水量は、6,991,000 m³（日平均19,153m³）であり、流入汚水量は、表のとおりであった。

（単位：m ³ ）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
日 平 均	19,204	18,519	18,774	20,399	18,886	18,046	18,896
月 計	576,118	574,103	563,224	632,360	585,459	541,380	585,783
（単位：m ³ ）	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
日 平 均	19,675	19,018	18,255	18,817	19,571	19,007	
月 計	590,254	589,555	565,896	526,889	606,693	6,937,714	

イ 水処理の状況

項 目	流入下水	放 流 水	放流水の水質基準（下水道法）	水質除去率
BOD（mg/ℓ）	140	5.6	15	96%
浮遊物質（SS）（mg/ℓ）	150	1	40	99%

ウ 汚泥処理の状況

（単位：t）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
脱水汚泥	387.1	353.5	324.5	361.3	311.0	269.5	319.5
（単位：t）	11月	12月	1月	2月	3月	計	対前年比
脱水汚泥	310.4	349.0	377.2	327.4	363.8	4,054.2	92.6%

※汚泥搬出（3社：肥料化、炭化製品）搬出総量：4,341.39 t

エ 電力、重油等及び業務用薬品類の使用状況

電力量	上水道	燃料(重油)	次亜塩素酸ソーダ	高分子凝集剤
4,062,753wh (前年度比 100.6%)	1,642m ³ (前年度比 106.4%)	3,085ℓ (前年度比 100.3%)	87.2m ³ (前年度比 89.8%)	10,400kg (前年度比 95.9%)

② 施設の維持管理業務

天神浄化センターの日々の運転操作・監視及び保守点検を外部委託で実施するとともに、設備機器類の定期的な点検調整と必要な部品交換や修繕として汚泥スクリーンタンク他、放送設備、防火ダンパー等の工事、計画的な分解整備（オーバーホール）として無停電電源装置蓄電池、ケーキ貯留サイロ他や流量計測設備修繕工事の予防保全的修繕を実施し、故障・事故の未然防止と低減及び施設の機能保全に取り組んだ。

また、若土ポンプ場施設や市町処理分区の流量計測設備（23箇所）等の維持管理、幹線管路施設の巡回点検等を実施した。

【1件 100万円以上の修繕費】（単位：千円）

年 度	令和6年度	令和5年度
件数	7	6
金額	84,054	57,442

③ 緊急時の対応

天神川流域下水道非常時対応要綱に基づき、公社の運用方法等（緊急非常時対応基準書、異常大量流入水時の運転計画）を定め、水害、地震・津波、異常流入水、下水道施設の破損等に備えている。

- ・総合訓練・・・豪雨による異常大量流入水を教訓に災害本部の立ち上げ、着水井ゲート操作、緊急点検等を実施した。（6月26日）
- ・BCP訓練・・・令和6年1月の能登半島地震を受けて、鳥取県主催の訓練に参加した。（11月14日）
- ・管路点検・・・埼玉県の下水道管陥没事故を受けて、幹線管渠の緊急点検を実施した。（1月31日）

（2） 下水道の水質分析等

令和6年度水質試験計画により、天神浄化センターへ流入する汚水、放流水、市町処理分区の接続点の汚水及び汚泥等の分析を公社が直営で実施し、ダイレクトに現場へ反映させることにより、適正かつ効率的な運転管理に取り組んだ。

試 験 名	試験回数	試 験 項 目	検体数	備 考
日常試験	243	水温、外観、透視度等7項目	11,421	毎日（休日等除く）
中試験	100	BOD、COD、浮遊物質等31項目	5,976	週1回
精密試験	24	n-ヘキサン抽出物質等13項目	304	月2回～年2回
通日試験	4	BOD、COD、浮遊物質等10項目	748	年4回
汚泥試験	27	温度、蒸発残留物、含水率等13項目	1,292	月2回～年3回
管渠接続箇所試験	1	水温、pH、BOD等14項目	280	年1回
放流海域試験	4	大腸菌群数、塩化物イオン等13項目	260	年4回
悪臭物質試験	1	アンモニア、硫化水素等5項目	52	年1回
騒音試験	1	騒音	16	年1回
合 計	405		20,349	

（3） 下水道技術者の養成

- ① 下水道公社職員の技術の向上を図るため、次のとおり研修会、講習会等に積極的に参加した。

- ・保護具着用管理責任者教育（鳥取県労働基準協会） 4月17日 1名受講
- ・下水道経営セミナー（日本下水道事業団） 5月15日 1名受講
- ・下水道経営セミナー（日本下水道事業団） 5月16日 1名受講
- ・県内上下水道事業関係者対象防災研修（鳥取県・Web研修） 8月30日 7名受講
- ・女性のためのスキルアップセミナー（鳥取県） 9月5日 1名受講
- ・下水道実務講習会（日本下水道協会中国四国地方支部） 9月26日 1名受講
- ・衛生管理者等衛生担当者研修会（鳥取県労働基準協会） 9月26日 1名受講
- ・リスクアセスメント担当者研修（鳥取県労働基準協会） 10月8日 1名受講
- ・下水汚泥の肥料利用促進セミナーin 中国・四国（日本下水道協会・Web受講）
10月11日 1名受講
- ・下水道実務講習会（日本下水道協会中国四国地方支部） 10月16日 2名受講
- ・建設工事の入札制度研修（鳥取県建設技術センター・Web研修） 10月30日 1名受講
- ・KYT（危険予知訓練）研修（鳥取県労働基準協会） 11月21日 1名受講

（４） 下水道技術の調査研究

- ① 下水道研究発表会（ライブ配信）に参加し、下水道に関連する技術や下水道経営など日頃の研究成果や実務事例等を聴講した。 7月30日～8月1日
- ② 毎月1回水処理・汚泥処理等検討会として、適切かつ効率的な管理運営、業務改善等の調査研究を実施した。

（５） 下水道知識の普及及び啓発

- ① ホームページに下水道の仕組み、公社の財務状況、水処理状況等を随時更新した。
- ② 下水道についての理解と普及促進を図るため次のとおり開催した。

ア むるり水の探検

中部地区の小学生親子を対象に、東郷ダム、倉吉市水道局円谷町水源池、天神浄化センターの施設 見学、顕微鏡の観察、水質検査等の体験を行い、水の循環、適正な利用、汚水処理について理解を深めてもらった。

開催日：7月27日

参加者：中部地区の親子 20家族 56名（大人24名、子ども32名）

イ 下水道コンクール

中部地区の小学校4年生の児童を対象に下水道に関する絵画・ポスター、習字、標語の作品を募集した。審査会を実施して、優秀作品には表彰状を授与した。

入賞作品：絵画・ポスター2点、習字15点、標語13点

応募作品数：合計652点（対前年比 13%の減少）

	絵画・ポスター	習字	標語	計
令和6年度作品数	2	488	162	652
令和5年度作品数	5	579	165	749

審査会：9月17日

表彰式：11月4日（倉吉交流プラザ）

作品展示会：11月4日～6日（エースパック倉吉未来中心）

ウ 下水道ふれあい教室

職員が小学校に出向き、環境教育の一環として下水道の仕組み、微生物の説明、顕微鏡観察、水質検査等の出前授業行う予定であったが、希望する小学校がなかった。

エ 天神浄化センター見学者

天神浄化センターへの見学者数は、次のとおりである。

年度	総 数	内 訳		
		一 般	学校関係	官公庁職員
令和 6 年度	6 4 9 人	5 6 人	5 9 3 人	0 人
令和 5 年度	7 5 3 人	1 0 4 人	6 4 9 人	0 人

(6) 中期経営計画の取り組み

中期経営計画 2 0 2 1（令和 3 年度～令和 6 年度）に基づき、適正かつ効果的な下水処理施設の維持管理を行うとともに、継続的な業務内容の点検・見直し及び管理運営の一層の効率化の前進に取り組んだ。

令和 6 年度終了後の最終評価は、A 評価（良くできている）が 1 5 項目で、目標項目の 7 5 % が A 評価を達成しており、適正かつ効果的な維持管理、継続的な業務内容の点検・見直し等に取り組んだ成果であった。

① 水処理・汚泥処理等検討会の開催と継続的な業務改善

水処理・汚泥処理等検討会を開催し、業務の充実・改善と適切かつ効率的な管理運営の調査検討に取り組んでいる。

- 4 月 ・令和 6 年度事業計画について
- 5 月 ・高分子凝集剤選定作業について
- 6 月 ・令和 6 年度の T E A S II の取り組みについて
- 7 月 ・令和 5 年度維持管理実績概要と今後の取り組みについて
- 8 月 ・ぐるり水の探検の振り返りについて
- 9 月 ・2 種類の高分子凝集剤を使用した場合のトータル経費の比較について
- 1 0 月 ・下水汚泥の肥料利用促進セミナー受講内容について
- 1 1 月 ・鳥取県下水道 B C P 訓練と防災研修の振り返りについて
- 1 2 月 ・天神川流域下水道危機管理マニュアルの改訂（方針）について
- 2 月 ・令和 7 年度事業計画について
- 3 月 ・天神川流域下水道危機管理マニュアルの改訂（案）について

(7) その他

① 全国下水道公社連絡協議会、中国四国地方下水道公社連絡協議会

次のとおり開催があり、職員が出席した。

会 議 名	主 催 者	開 催 日	出席者	備 考
第 4 6 回全国下水道公社連絡協議会	（公財）三重県下水道公社	10 月 24 日～25 日	理事長他 1 名	
第 3 0 回中国四国下水道公社連絡協議会	（公財）鳥取県天神川流域下水道公社	11 月 28 日	理事長他 4 名	主催県

② 県の監査、検査

財政援助団体本監査（県監査委員） 7 月 10 日 指摘事項なし

③ 雨天時浸入水に係る関連公共下水道との意見交換会

梅雨時期の豪雨が予想されることから、現状や危機管理体制等について、県・関連公共市町との意見交換を実施した。（6 月 19 日）

④ 人権教育の研修会

次のとおり研修会への参加、職場研修を実施した。

- ・職場内人権推進員研修 5 月 28 日 1 名受講

- ・あいサポーターに関する研修
サポーター研修 7月11日 1名受講、ステップアップ研修 1月22日 1名受講
- ・職場内人権研修会 3月14日

⑤ 消防訓練

消防計画に基づき、訓練を実施した。 3月11日

⑥ 維持管理年報の作成

PDFファイルをCDに保存とホームページに掲載した。

⑦ 業務の確認等

- ・脱水汚泥の処分業務委託について、搬出、処分状況を確認した。(岡山県真庭市、兵庫県加古川市、境港市)
- ・令和7年度の業務用薬品(高分子凝集剤)の使用に当たり、薬品の選定作業の立ち会い確認を行った。(京都府八幡市)

⑧ その他

- ・不当要求行為等対策責任者研修 7月5日 1名受講
- ・男性従業員に対する育児の基本的な知識技能習得や家事育児の分担意識醸成・不安払拭を目的として「父親学級」に職員が参加した。 12月12日 4名受講(うちメンテナンス業者2名受講)
- ・公益法人の制度改革が令和7年4月より適用となるため、説明会に参加した。 2月18日 1名参加
- ・TEASⅡ更新のための審査があり、規格に適合しているという結果であった。(R10.3まで)

(8) 理事会及び評議員会の開催と議決事項

① 理事会

名 称	開 催 年 月 日	議 決 事 項
第50回理事会 (みなし決議)	令和6年5月1日	・評議員会の招集について
第51回理事会	令和6年5月24日	・令和5年度事業報告について ・令和5年度決算について ・役員の選任について ・評議員の選任について ・評議員会の招集について
第52回理事会 (みなし決議)	令和6年6月11日	・理事長及び常務理事の選任について
第53回理事会 (みなし決議)	令和7年2月25日	・債務負担行為について
第54回理事会	令和7年3月24日	・令和7年度事業計画について ・令和7年度予算について

② 評議員会

名 称	開 催 年 月 日	議 決 事 項
第26回評議員会 (みなし決議)	令和6年5月8日	・理事の選任について
第27回評議員会	令和6年6月10日	・令和5年度事業報告について

		・令和5年度決算について ・役員の選任について ・評議員の選任について
--	--	---

(9) 登記事項

事 由	登 記 事 項						登記年月日
理事の就任及び辞任	令和6年3月31日	理 事	谷口 正一	辞任			令和6年5月10日
	令和6年5月8日	理 事	清水 広明	就任			
理事、監事、 評議員の重任 代表理事の就任	令和6年6月10日	理 事	田村 満男	重任			令和6年6月24日
	〃	理 事	宮脇 正道	重任			
	〃	理 事	松浦 弘幸	重任			
	〃	理 事	手嶋 俊樹	重任			
	〃	理 事	加藤 礼二	重任			
	〃	理 事	中江 亜紀子	重任			
	〃	理 事	清水 広明	重任			
	〃	監 事	木天 昌明	重任			
	〃	監 事	植原 徳彦	重任			
	〃	評議員	広田 一恭	重任			
	〃	評議員	岩本 善文	重任			
	〃	評議員	青木 由紀子	重任			
	〃	評議員	清水 文人	重任			
	〃	評議員	中村 吉孝	重任			
	令和6年6月11日	代表理事	田村 満男	就任			

* 申請先は、鳥取地方法務局

(10) 監事による監査

令和5年度決算監査 令和6年4月30日

令和6年度定例監査 令和6年12月18日